



練習の成果をみんなで披露

こゆりこども園で発表会

12月1日にこゆりこども園で「はっぴょうかい」が開かれました。ひまわり組の歌・合奏「地球はみんなのものなんだ」を皮切りに、ちゅうりっぷ組、ゆり組、たんぽぽ組の園児らが日頃の練習の成果を存分に発揮し、歌や遊戯などを堂々と披露しました。会場には大勢の保護者が訪れ、元気いっぱいに歌や遊戯を発表する園児らに惜しみない拍手を送りました。



うつ病は風邪をひく人より多い

こころの健康講演会を開催

12月8日、町では「こころの健康講演会」を開催しました。竹田総合病院・こころの医療センターの小藺江浩一センター長が講師を務め、自殺予防のためにはうつ病の早期発見と適切な治療が重要であること、また、うつ病の人は約8人に1人いて風邪をひく人より多いことなどを分かりやすく解説しました。訪れた皆さんは、熱心に先生の講演に耳を傾けました。



開局記念イベントを道の駅にしあいづで開催

ラジオ福島ワイドFM 中継局が開局

ラジオ福島のFM補完中継局全局が12月1日に開局し、道の駅にしあいづで記念イベントが開かれ、公開生放送と福島ゆかりのアーティストによるライブが行われました。公開生放送には工藤倫也副町長と、にしあいづ観光クルーの齋藤貴子さん、榎本梨奈さんが出演し、西会津町をアピールしました。ラジオ福島のFM放送は90.8MHzヘルツで聞くことができます。



西高魅力発信隊の活動や今後の展望など

西高生が西中生に向けて発表

12月6日、西会津中学校で開催されたアントレプレナーシップ学習の発表会に西高魅力発信隊の生徒が特別参加し、西会津中2年生に向けて、これまで取り組んできた地域活性化活動の概要や今後の展望などを発表しました。西高魅力発信隊が西会津中で発表を行うのは本年度2回目。西高生にとっても、これまでの取り組みを振り返る良い機会となったようです。

第27回子どもの主張大会

夢や思いを堂々と発表

12月15日に町公民館で「こどもの主張大会」が開催されました。

今年のテーマは「将来の夢」「なりたい職業」で、小学生から高校生まで、12人の児童・生徒の皆さんが、夢に向かって頑張っていることや、その面白さ、夢を抱くようになったきっかけなど、さまざまな思いを自分たちの言葉で来場者に向けて発表しました。発表の後には、町地域おこし協力隊の江田睦美隊員が、自身の体験をもとに発表者の皆さんを激励し、西会津小の岡崎秀明校長が「人の役に立ちたいという思いはとても素晴らしい。家族や周りの人たち、そして地域のために頑張ってください」と講評を述べました。訪れた皆さんは、児童・生徒らの堂々とした発表に熱心に耳を傾けていました。

緊張のトップバッターを務めた折笠遥南さん（西会津小6年）



終了後の記念撮影



発表者の皆さん

西会津中で行った表彰式での記念撮影



特別賞の秋田莉奈さん(左)と習字(中央上)



賞状を受け取る伊藤大河さん

みんなの税の広場

税の作文・習字で入賞

「中学生の税についての作文」で西会津中の伊藤大河さんが喜多方税務署長賞を受賞し、水野美知さんが西会津町納税貯蓄組合連合会長賞を受賞しました。また、「小学生の税に関する習字」で西会津小の秋田莉奈さんが特別賞の喜多方地区税務関係団体連絡協議会長賞を受賞しました。伊藤さんと秋田さんの表彰は11月16日に喜多方市で開かれた「みんなの税の広場作品表彰式」で行われ、水野さんは11月19日に西会津中で安部一壽町納税貯蓄組合連合会長から賞状を受け取りました。

皆さんの作品は、11月10日から18日まで、ヨークベニマル喜多方店の特設会場で展示されました。